

令和7年度 2年次生 学びのプラン

教科名	芸術	単位数 (コマ数)	4単位 (4コマ)	履修年次	1年次			
科目名	声楽	履修	選択	開講	通年			
教科書		副教材	コンコーネ50番					
1 学習の目標								
声楽の基礎的・基本的な技能及び主体的・創造的に表現する事のできる能力を習得する。								
2 学習の方法								
①声楽の基礎的な技能である呼吸法・共鳴法についての理論と実践を学びます。個人トレーニングでは、自分自身の課題に応じたトレーニングを行い、グループや全体でのトレーニングでは、他の生徒の良さを学び、互いに課題や解決法を考え合いながらトレーニングします。								
②日本語・ドイツ語・イタリア語などの歌曲を題材として、実際の歌唱表現を学ぶと共に、望ましい歌唱表現の様々な技術を習得し、最終的には、自分自身の表現意図を基に豊かに表現していきます。								
3 評価について								
①評価の観点								
知識・技能		呼吸法・共鳴法・表現法などについて知識として適切に理解しているかどうか、そしてそれらを実現できる基礎能力があるかを評価します。						
思考・判断・表現		曲の様々な背景や構造を理解した上で、自らの表現意図を考えだし、豊かに表現する能力について評価します。						
主体的に学習に取り組む態度		歌唱に関する知識・技能・表現などの学習に高い関心持ち、主体的、積極的に学習しているかについて評価します。						
②評価の方法								
観点	材料	定期 考査	課題 テスト	単元 テスト	課題	ワーク シート	グループ ワーク	評価方法
知識・技能				○			○	実技試験やグループワークの中で評価します。
思考・判断・表現				○	○		○	実技試験やグループワーク、各種課題の取組の様子から評価します。
主体的に学習に取り組む態度				○	○		○	実技試験やグループワーク、各種課題の取組の様子から評価します。
4 その他								
5 単元の目標・評価								

科目名	声楽	歌唱の仕組み								
単元の目標	声が生まれる基本的な仕組みについて理解するとともに、豊かな響きを実現させるための技術を習得する。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	呼吸法・共鳴法などの発声の基本的な仕組みについて理解しているか。そして、それらを生かして豊かな日ひきのある発声が身についたか。			呼吸法・共鳴法についての基礎的な理論を基に、自らの体をどのように使うかについて試行錯誤すると共に、他と協同してより豊かな響きを実現する発声について探求すること。			基礎発声に関する理論や技術の習得に高い関心を示し、それらの習得の学習を主体的に行っているか。			

科目名	声楽	単元名	コンコーネ50番							
単元の目標	豊かな響きと音楽的表現で母音唱する能力を身につける。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	呼吸法や共鳴法などの基本的知識や技能を生かし、母音で歌唱する事ができたか。			呼吸法や共鳴法などの知識・技能を生かし豊かな表現をすることができたか。			呼吸法や共鳴法などの知識や技能を生かし、主体的に表現する学習に積極的に取り組んだか。			

科目名	声楽	単元名	イタリア歌曲							
単元の目標	イタリア語の語感を生かし、響きのある頭声発声で表現豊かに歌うことができる。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	曲の歴史的・文化的背景を理解すると共に、曲の構造を感じ取りながら、豊かな響きと表現で歌うための技能を習得しているか。			曲の歴史的・文化的背景と曲の構造などを関わらせてふさわしい表現を考える事ができているか。			曲の歴史的・文化的背景と曲の構造などを関わらせてふさわしい表現を考える学習に積極的に取り組んだか。			

科目名	声楽	単元名	日本歌曲							
単元の目標	日本語の語の語感を生かし、響きのある頭声発声で表現豊かに歌うことができる。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	曲の歴史的・文化的背景を理解すると共に、曲の構造を感じ取りながら、豊かな響きと表現で歌うための技能を習得しているか。			曲の歴史的・文化的背景と曲の構造などを関わらせてふさわしい表現を考える事ができているか。			曲の歴史的・文化的背景と曲の構造などを関わらせてふさわしい表現を考える学習に積極的に取り組んだか。			

6		年間計画				
学期	月	単元		項目	予定時数	考查
前期	4	●歌唱の仕組み	●呼吸法、発声法、共鳴法		24	前期中間 考查
	5					
	6	●コンコーネ50番	●呼吸法、発声法、共鳴法		40	夏季課題 テスト・ 前期期 末考 査・ 後期 中 間 考 査
	7					
	8					
9	●イタリア歌曲	●呼吸法、発声法、共鳴法		32		
10						
後期	11	●日本歌曲	●呼吸法、発声法、共鳴法		44	冬季課題 テスト・ 後期期 末考 査
	12					
	1					
	2					
	3					